

好評によりチケット制が導入されました！！



2A 1800円を11枚つづりで料金は10枚分！！
お得なチケットをご用意させていただきました。



続ける、輝く、内なる魅力
その美しさに、プレミアムの輝きを。



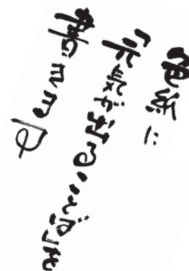
水や防腐剤を加えずに製造した馬プラセンタ原液を3,000mg
配合した美容ドリンクです。他にもコラーゲン、ヒアルロン酸、
セラミドなど美容に効果がある成分を贅沢に配合しています。
1本あたり8.5kcalと低カロリー的设计で、日々の美容と健康
の維持を求める方におすすめです。 ※ MADE IN JAPAN

【お召し上がり方】

1日当たり1本を目安に、開栓後はすぐにお飲み下さい。
冷やすとより美味しくお召し上がりいただけます。

第13回
龍一郎書作品展
人間石炭
これこそ生きてゆくんだ

当院に掲げています井上龍一郎先生の作品展が今年も開催されます。待合室で実演があったり、病院全体が、龍一郎の世界になります。作品に触れ合うことの出来る貴重な時間です。是非、お誘い合わせの上お越し下さい。



■ 病院案内

診察時間	月	火	水	木	金	土
午前 9時～12時30分	▲※	●	●	●	●	●
午後 14時30分～18時	▲※	●	●	×	●	×

第2・第4月曜日・木曜と土曜の午後・日・祝日は休診です。
要予約にて往診・手術を行っています。

松下ひろ科

長崎県島原市新馬場町852-2
〒855-0033 Tel 0957-62-6556

http://taizou.biz/ ブログ：たいぞうの部屋





■ 先生より

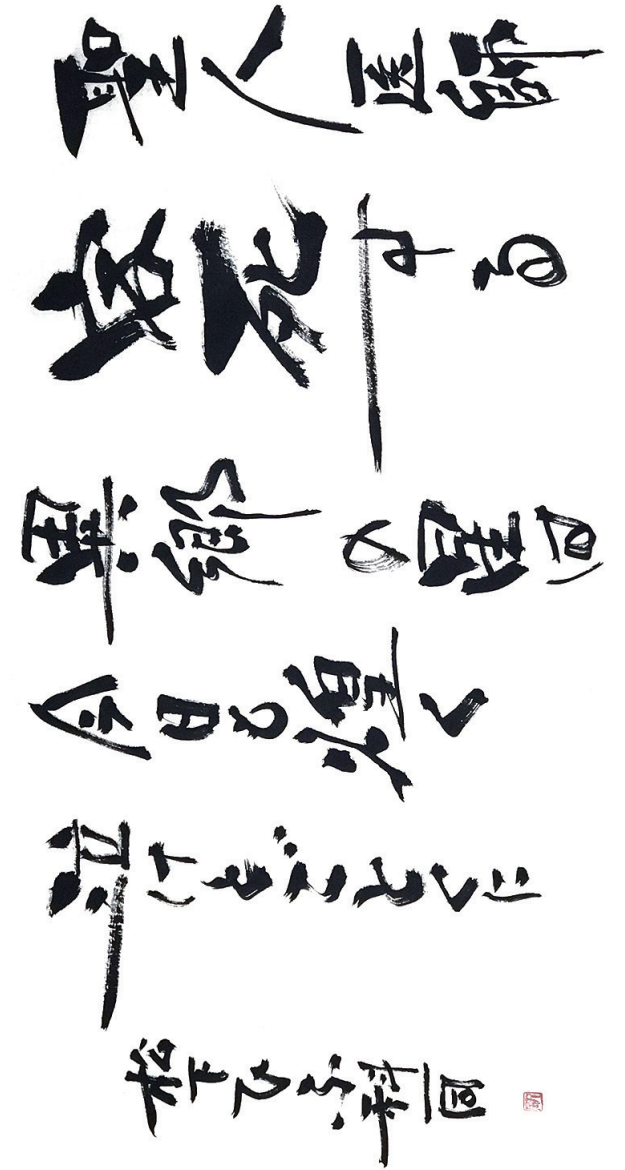
龍さんとの付き合いは長く、もう20年程になるかな。当院で龍さんの個展を開始したのが2012年、今年で13回目になる。楽しみにしている人、多いと思う。龍さんと初めて出会った頃の印象は「情熱人間」、いや一熱かった。20年も経つと人は枯れてくるが、奥底にある情熱はまだ健在だ。「一隅を照らす」、いい言葉だ。地球上の全ての人をこれを実践すれば、地球は平和になるのにな……。笑顔が無くなってきた今日この頃、世紀末の様相と言ってもおかしくない。次元を上げなければならない。人の念が災害を起こす（天災は人災）、このままでは何が起きてもおかしくない。人のために生きる事です。人間は人を喜ばせる事で幸せになる遺伝子を持っていると思う。そのためには、まずは自分を愛する事だ。自分を愛せない人が人を愛せるわけがない。自分を愛し、そして人を愛しましょう。愛と同等の言葉に感謝があります。「ありがとう」をもっといっぱい使いましょう。見返りを求めない愛です。愛が泉のごとくあふれ出る人がこの世で増えたらいいな……。



■ 先生のお友達 井上龍一郎 先生

いちくう「一隅を照らす」という言葉が好きだ。さいちよう最澄の言葉である。小さき者が小さな灯火を照らせば、それが集って世の中全体を明るくするという意味らしい。アフガニスタンで水路建設に取り組んだ中村哲医師は正に、「一隅を照らす」の実践者であった。「泣いても笑っても、地道な作業以外に近道はない。シャベルのひとかき、石積み的一個が百の議論に勝る。」と用水路建設の覚悟が感じられる。これは観念から発せられた言葉ではない。大早魃^{たいかんばつ}によって飲料水さえなくなり餓死する人々の命と誠実に向き会ったところからの本当の願いである。シャベルのひとかき、石積み的一個が25kmの用水路を建設し65万人の命と暮らしを守ったことは驚きである。

私は2001年から中村哲先生を応援するペシャワール会の活動に参加させてもらっている。約20年の活動は山あり谷ありであった。忘れられないのは2019年12月4日の中村哲先生死亡のニュースであった。あの日は島原の松下ひふ科の院内作品展の初日だった。福岡の事務局はてんやわんやであろうから飛んで帰ってきたが、院内作品展を楽しみに待っている方々もおられて悩んだが、3日間の作品展を貫徹することにした。初日のライブ書道は中村哲先生への想いを全紙に、カー杯書いた。涙があふれてきた。その時の作品は今も松下ひふ科の待合室に掲げある。今年も12月5、6、7日と作品展を行う。患者さんや地城の人々を耐ます言葉を色紙に書くライブ書道も行う。書で「一隅を照らす」ことができれば幸いである。



※ ライブ書道で中村哲先生への想いを書かれた書